

コーポレートベンチャーキャピタルファンドを新設し、スタートアップとの共創を加速 ～新たな事業価値の創造に向け、「HHP 共創ファンド1号投資事業有限責任組合」に総額10億円を出資～

阪急阪神不動産株式会社（本社：大阪市北区、社長：若林常夫）では、今後の急激な技術革新や社会的価値観の変化を見据えた当社の既存事業の競争力強化や新規事業開発に向けて、今般、コーポレートベンチャーキャピタルファンド「HHP 共創ファンド1号投資事業有限責任組合」を新設し、スタートアップ(成長志向の新興企業)との共創を加速させます。

当社及び当社のグループ会社では、これまで「Open Network Lab Resi-tech」や「Startupbootcamp Scale Osaka」等のアクセラレーションプログラムにパートナー企業として参画し、スタートアップとの共創に取り組むとともに、関西圏の地域経済活性化につながるスタートアップ起業支援を企図した「梅田スタートアップファンド1号」や「SI 創業応援ファンド」への出資を行っております。

今般、これらのノウハウを活用し、当社初となるコーポレートベンチャーキャピタルファンドを新たに設立することにより、当社とスタートアップとの連携を更に拡大強化させるものです。スタートアップが有する先端技術や革新的な事業手法と、当社が有する経営資源を、協業を通じて融合させることにより、お客さまに新たな価値をご提供することに取り組んでまいります。

また、本ファンドの運営は、関西圏を中心とする産学連携等によるスタートアップ支援実績と、「SI 創業応援ファンド」をはじめとする豊富なファンド運営ノウハウを有する池田泉州キャピタル株式会社(本社：大阪市北区、社長：石飛光俊)が行います。

なお、今般の当社による本ファンドへの出資約束金額は総額10億円となりますが、今後のスタートアップへの投資の進捗状況に応じて、出資規模を順次拡大していく予定です。

■ ファンドの概要

名 称	HHP 共創ファンド1号投資事業有限責任組合
設 立 目 的	阪急阪神不動産株式会社の既存事業の競争力強化・効率化（生産性向上）、新規事業開発（新たな価値創造の創出）を目的とした同社グループ外企業への戦略的投資
出 資 者	阪急阪神不動産株式会社（有限責任組合員(LP）） 池田泉州キャピタル株式会社（無限責任組合員(GP)）
組 合 運 営 者	池田泉州キャピタル株式会社
出 資 約 束 金 額	1,003 百万円(うち、阪急阪神不動産株式会社の出資約束金額：1,000 百万円)
設 立 日	2019年8月29日
期 間	10年間（2年間の延長可能）

■ 無限責任組合員の概要

- ・池田泉州キャピタル株式会社
 - 代表：石飛 光俊
 - 所在地：大阪市北区茶屋町18番14号
 - 事業概要：投資業務、コンサルティング

■ 当社が取り組んでいる主なスタートアップ施策一覧

施 策	内 容
「GVH#5(ジー・ブイ・エイチ・ファイブ)」の運営（阪急電鉄株式会社の業務代行者として運営）	大阪・梅田エリアの競争力・地域力の更なる伸長を目指し、会員制スタートアップ支援オフィスの運営
「梅田スタートアップファンド1号」への出資	関西に事業拠点を持ち、かつ、創業間もない「シードステージのスタートアップ」に特化したファンドへの出資
「SI 創業応援ファンド」への出資	関西圏の地域経済の活性化につながり、今後の成長が気概される創業・第二創業に取り組む企業を支援するファンドへの出資
「Open Network Lab Resi-Tech」への参画	不動産関連スタートアップを対象としたグローバルな育成プログラムに参画しパートナー企業と共同で実証実験を実施
関西経済同友会による「関西ベンチャーフレンドリー宣言」への参画	関西の既存企業とベンチャー企業の連携を深めオープンイノベーションの活性化を目指す「関西ベンチャーフレンドリー宣言」に参画
ベンチャーエコシステムの構築に関する大阪府との連携協定の締結	オール大阪でグローバルに取組みを展開する「大阪ベンチャーエコシステム」の構築を促進していくため、大阪府と連携協定を締結
「Startupbootcamp Scale Osaka」への参画（阪急電鉄株式会社の業務代行者として参画）	世界の有望なスタートアップを選抜し、パートナー企業との協業等により、大阪・関西等での成長を促進する日本初開催のプログラムに参画

以 上